

# 森の小さな妖精「ヒメボタル」

ヒメボタル（姫蛍）は、名前のおり体長 6mm 程度のとても小さなホタルです。森林や竹林に生息していて、「森のほたる」とも呼ばれています。

東海市では大池公園、上野台公園、加木屋緑地などで生息が確認されています。

5月中旬から下旬の月が明るくなく、風のない穏やかな夜 9時頃、真っ暗な森や草むらの中で小さくはかない光が、ひとつ、ふたつと光りはじめます。

10時頃、その小さな光が増えてきて、ゆっくりと、ふわふわと、宙に浮かびはじめます。

11時頃、気がつくあたり一面にいくつもの小さな光がリズムカルに点滅しながら、自由に、楽しそうに飛びまわっています。

まるで、「小さな森の妖精の光の舞い」を見ているような、幻想的な光景につつまれます。